

現地  
プレ企画

## 認知症支える社会を

浦上先生の分かりやすいお話

「認知症診療・ケアの今後の展望と予防」浦上克哉先生(鳥取大学医学部)

4月27日、岡山のソフニ工看護専門学校で認知症懇話会のプレ企画を開催。職員と共同組織、医系学生、広島民医連の職員など、予想を上回る111名を迎えて大成功しました。

講演では、先生から認知症の要因と症状・予防法など、そして認知症が身近になったいま、それを支える地域をどのようにつくるか、先進国を例に挙げ話されました。

医系学生さんからの名参加



参加者からは「非常に分かりやすく、認知症のことが理解できました」「予防がとても大切



本番成功に向けて、まず現地から盛り上げる！

だと実感しました」「日本も認知症に優しい社会になることを願っています」などの感想が寄せられました。

講演後、藤田文博実行委員長(岡山ひだまりの里病院長)が、全国の進んだ実践が掲載された『認知症ハンドブック』を紹介。その場で16冊が売されました。

加嶋夏代実行委員(岡山ひだまりの里相談室室長)からは懇話会成功に向けた準備状況が報告され、「積極的にご参加を」と呼びかけられました。

## 「来てよかったです」懇話会に

## 本番の進行などを確認 第6回実行委員会

第6回実行委員会が5月8日にあり、担当グループに分かれて進行や要員、準備物など詳細について協議しました。

残り4カ月となり、実行委員会は本気モード。「来てよかったです」と感じてもらえる懇話会にするため頑張っています。全国からの進んだ実践報告とご参加をお待ちしています。



○演題登録は6月28日(金)締め切り

○登録の様式は専用ホームページから

認知症懇話会 岡山 クリック

積極的にご参加・演題登録を！「第9回全日本民医連認知症懇話会－岡山－」／9月27日(金)～28日(土)